

2022年7月12日

天井の高い施設でも導入可能 エリア全体への天井マーカ―が不要で約4時間で設置できる 「Keenbot Laser アイリスエディション」販売開始

アイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：大山 晃弘）は、SLAM方式^{※1}を搭載した配膳・運搬ロボット「Keenbot Laser アイリスエディション^{※2}」を2022年7月12日より販売開始します。

Keenbot Laser アイリスエディションは、LiDARセンサー^{※3}を活用してSLAM方式^{※1}で走行します。エリア全体への天井マーカ―の設置が不要なため、天井が高い場所や天井がフラットではない場所でも導入できます。約4時間と短い時間で設置できるため、導入当日からの利用もできます。さらに、障害物回避を加味して最短ルートを計算して走行でき、短時間で効率よく配膳・運搬可能です。Keenbot アイリスエディションと合わせて販売することで、様々な利用環境における労働力の確保や非接触ニーズに的確に対応できます。

当社は今後も、使用環境に合わせてより適切で柔軟な製品の開発と提案を行い、ロボットを活用した新たなアイデアで人とサービス・ロボットの共存を推進し、業務・環境改善ソリューションを提供します。

■製品仕様

Keenbot アイリスエディションシリーズ

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/robotics/products/keenbot/>

■ロボット無料お試しキャンペーン

Keenbot Laser アイリスエディションを含む

ロボット無料お試しキャンペーンの詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/robotics/campaign/trial/>



©KEENON Robotics / IRIS OHYAMA

※1：地図の中のロボット自身の所在や向きを認識する「位置特定」と、周辺環境を把握する「地図作成」を同時に行い、その情報をもとに運転するシステム。

※2：KEENON Robotics 株式会社（本社：中国上海、代表：Tony Li）製造。KeenbotはKEENON Robotics 株式会社の登録商標です。

※3：レーザーを使ったセンサーの一種。レーザーで対象物までの距離や位置、形状を測定可能。